

子どもを共に育む京都市民憲章

子どもたちの 今と未来のために

～憲章の実践活動として、

モデルになる活動やユニークな活動を紹介！！～



平成25年2月 京都市

平成25年2月5日、「子どもを共に育む京都市民憲章」の実践活動として、モデルになる活動や、ユニークな活動に取り組んでいる9つの団体を「憲章実践推進者」として表彰。受賞団体の素晴らしい活動に改めて敬意を表するとともに、それぞれの取組を紹介します。

平成24年度 受賞団体の皆様

- | | |
|-----------------------------------|-----------------------|
| ○特定非営利活動法人
きょうとCAP 子どもの人権・暴力防止 | ○京都「おやじの会」連絡会 |
| ○特定非営利活動法人チャイルドライン京都 | ○母乳育児サークル |
| ○社団法人京都府助産師会 | ○一般社団法人洛峰ココイマプロジェクト |
| ○特定非営利活動法人京都子どもセンター | ○親子支援ネットワーク♪あんだんて♪ |
| | ○特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば |

特定非営利活動法人きょうとCAP 子どもの人権・暴力防止

～子どもへの暴力防止プログラム～

ワークショップを開催し、子ども同士（いじめ）や大人から子どもへの暴力（虐待や性暴力、誘拐）など、様々な暴力から身を守る方法を、子どもたち自身が考え、身に付けるとともに、「嫌なことは嫌だと言っても良い、誰かに相談もできる」というメッセージを伝え、子どもたちの自尊感情を育てるプログラムを展開しています。

主な活動場所：保育所（園）、幼稚園、
小中学校、児童館

こころ ^{なか}にある ^{かな}悲しい気持ち ^{きも}つらい気持ち
^{だれ}誰かに ^{はな}話して ^{こころ}心の外に ^だ出してあげよう
^{ちから}あなたの ^{ひと}力になってくれる人がいるよ



ワークショップ開催希望など御相談ください。

TEL 075-707-8477 Eメール: kyotocap-npo@kca.biglobe.ne.jp

ちょっと知っとこ ～STOP! 児童虐待～「虐待かな?」と思ったら、迷わず御連絡ください!

知っていますか?あなたの近くにいる子どものこと。あなたのちょっとした心遣いで、虐待に気が付き、子どもたちを、そしてその親を救うことができるかもしれません。

- ・間違っても構いません。ためらわずに御連絡ください。
- ・匿名でも受け付け、あなたの秘密は守られます。通告は、児童虐待防止法及び児童福祉法に規定する義務です。

●児童相談所全国共通ダイヤル **0570-064-000**

※PHSや一部のIP電話からはつながりません。一部地域では使えないことがあります。

●京都市子ども虐待SOS専用電話 **075-801-1919** (24時間対応)

どんなことでも、いっしょにかんがえるよ



TEL 0120-99-7777

月～土曜日 16～21時

京都府全域と全国の子どもの対象に、どんな内容でも匿名で相談できる電話相談窓口を開設しています。子どもたちが、いじめや学校、家族、自分自身、性など、自分の抱えている様々な困難や自身の気持ちを話すことで、心を開放し感情を整理したり、自分自身を癒すことができるよう支援しています。

主な活動場所：京都府内

ホームページは、<http://www.childlinekyoto.com/>

チャイルドライン京都

検索

社団法人京都府助産師会

～多胎妊娠・出産・育児支援活動～

助産師が専門的かつ身近な立場を活かすとともに、育児サークルや各種団体とも連携し、多胎妊娠の妊婦とその家族を妊娠初期から支援することで、多胎妊娠・出産における育児不安や肉体的負担等の軽減、児童虐待の予防を図っています。情報誌の発行やファミリー教室の開催などを通じて、多胎妊婦仲間や先輩家族との出会いに加え、具体的な医療情報や育児情報を得る機会を提供。平成24年度から電話とメールによる相談事業も開始しています。

主な活動場所：京都府助産師会館（中京区）

えんどう豆ちゃんたちのファミリー教室



サロンや講座、教室など随時開催しています。

詳細は、<http://www1.ocn.ne.jp/~kyotomw/>

京都府助産師会

検索

ちょっと知っとこ

～電子メールによる相談サイト「にんしんホッとナビ」～

京都市では、安心して妊娠・出産ができるよう、ホームページ「にんしんホッとナビ」を開設し、電子メールによる相談を受け付けるほか、妊娠・出産に関する情報を発信しています。「不妊・不育で悩んでいる」、「思いがけない妊娠」など、妊娠すること、産むこと、育てること等に関して、不安や心配がある方はどなたでも気軽に相談してください。

詳細は、<https://www.ninshin-hotnavi.com/>

にんしんホッとナビ

検索



無人島一週間チャレンジキャンプ

「無人島一週間チャレンジキャンプ」や新春恒例「初笑いおやこ狂言会」、農業体験など、子どもたちに、様々な自然・文化・社会体験の機会を提供しています。体験を通じて、子どもたちが多くの友達や大人と関わり、自分を表現し、他者と共感する力を身に付け、感性豊かに成長できる環境づくりを進めています。

主な活動場所：京都市内各所、自然体験は、市外・府外でも活動

様々なイベントを開催。

詳細は、<http://kodomo-doki.org/>

京都子どもセンター

検索

京都「おやじの会」連絡会

～わが子の父親から地域のおやじへ 安心して子育てできる絆づくり～

父親の積極的な子育て参加を進めるため、各学校を拠点として父親同士の活動や交流の輪を地域に広げる活動を展開しています。「O（おやじの）K（子育て参加に理解がある）企業」認定制度や「早く帰ろう！デー（毎月16日）」キャンペーン、講演会など、市内全域で様々な活動を実施し、地域ぐるみで子どもを共に育む風土づくりを行っています。

主な活動場所：市内全域



おやじキャンペーン実施中！

様々なイベントを開催。OK企業も募集しています。

詳細は、<http://www.kyoto-oyaji.jp/>

京都おやじの会

検索

ちょっと知っとこ ～まち全体を学びと育ちの場に みやこ子ども土曜塾～



「大人みんなが先生に」を合言葉に、土曜日をはじめ学校休業日に、豊かな学びと育ちの場を提供し、市民ぐるみで子どもたちを育む取組です。企業や大学など市民ボランティアによる、伝統芸能、芸術、スポーツ、自然体験などの多彩な取組を、情報誌「GoGo 土曜塾」とホームページから情報発信しています。

詳細は、<http://www.doyo-juku.com/>

土曜塾

検索

母乳育児サークル

サークルだよりの発行、育児サークルの活動やシンポジウムの開催を通じて、母乳育児による母子の心身の利点について情報発信を行うとともに、子育て家庭を孤立させないための取組を進めています。母親たちがボランティアで30年の長きに渡り、地域に密着した活動を続けています。「リラックスして楽しい母乳育児を」がモットーです。

主な活動場所：ぶんきょうサテキャン
伏見大手筋

～母乳育児サークル～



サークル活動

初めての方、妊婦の方の参加も大歓迎！

詳細は、<http://www.geocities.jp/bonyuikuji1983/>

母乳育児サークル 京都

検索

一般社団法人 洛峰ココイマプロジェクト

～京の山里ココで暮らすイマを暮らす プロジェクト(山の子育て支援)～



山の子育て交流会

左京区北部山間地域（別所・花脊・広河原）の地域活性化、定住促進の一環として、子育て・親支援事業を展開しています。保健センターと連携した健康相談会や、集落が離れ交流の機会が少ない保護者同士の交流会、昼間里親制度を活用した「京（みやこ）ベビーハウス堰源」の開設、自主学童保育事業等を行っています。

主な活動場所：花背小中学校・京（みやこ）ベビーハウス堰源（左京区）

別所・花脊・広河原の「ココイマ」を発信中！

詳細は、<http://kokoima.jp/>

ココイマプロジェクト

検索

ちょっと知っとこ ～昼間里親 京(みやこ)・ベビーハウス～

昼間里親制度は、昭和25年に開始した京都市独自の制度です。保護者の方の就労や病気など（保育所と同じ条件）により、家庭で保育できない子どもを、経験豊かな里親さんが、個人の家庭等の落ち着いた雰囲気の中で保育します。

- 対象年齢：産休明けから3歳未満（花脊、大原地域にある昼間里親においては小学校就学前まで）
- 保育時間：8：30～17：00（必要に応じて、7:30～18:00）
- 入所申込：お住まいの区の区役所（支所）の福祉事務所へ
- 詳細は、http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/soshiki/8-3-2-0-0_7.html

昼間里親 京

検索

不登校の子どもたちの居場所づくりやその家庭を支援するため、親の会や相談会、交流会を開催したり、機関誌「♪あんだんて♪通信」を発行しています。自身の子どもの不登校を経験したスタッフが、当事者の抱える困難な状況に寄り添い、きめ細かな対応を行っています。また、シンポジウムの開催を通じて、不登校について社会の理解を深める機会づくりを行っています。

主な活動場所：山科区



当事者に寄り添った支援を実施

相談会やイベントを随時開催。会員も募集しています。
詳細は、<http://oyakonet-andante.org/>

親子支援 あんだんて

検索

特定非営利活動法人
山科醍醐こどものひろば

～子どもの夜の生活支援等～



スタッフと子どもたちが一緒に食事

すべての子どもたちが豊かに育つ社会環境・文化環境をみんなでいっしょに創りたいと願い、生の舞台を楽しむ活動や異年齢集団の中で子どもたちの体験活動、子どもと家族が自由に集える居場所づくりや文庫活動、子育て相談など様々な活動をしています。平成22年から、夕食や入浴などの夜の時間を大学生と共に過ごす「子どもの貧困対策事業」を開始しました。

主な活動場所：山科区・伏見区醍醐地域

ボランティア募集。他にも様々な活動を行っています。
詳細は、<http://www.kodohiro.com/>

山科醍醐こどものひろば

検索

ちょっと知っとこ ～京都市教育相談総合センター(こどもパトナ)カウンセリングセンター～

子どもの不登校やいじめ、友人関係、性格、行動、学習、学校生活、その他心のケアが必要と思われることなど、子どもの教育上の様々な課題や子育ての不安について、教育・心理専門のカウンセラーが来所相談を行っています。

- 対象：京都市在住又は京都市立学校に通う小学生から高校生までの児童生徒及び保護者
- 場所：中京区姉小路通東洞院東入曇華院前町 706-3
- 利用方法：あらかじめお電話でお申し込みください。(TEL 075-254-1108)
- 利用時間：月～金曜日 10:00～21:00、土曜 9:00～17:00 ※第2・4水曜、祝日、年末年始は休み
日曜日 10:00～17:00 (日曜日は日曜不登校相談を実施しており、継続的な面接相談は行っておりません。)

各地域で様々な活動が実践されています

「こども防災EXPO」開催



待鳳社会福祉協議会・
待鳳小学校PTA

様々な体験活動の機会を提供



一般財団法人ポジティブアース
ネイチャーズスクール(Positive
Earth Nature's School)



21くろやま塾

PTAや地域のボランティア
による活動



朱雀第二小学校読み聞かせ
ボランティア「ヨムヨム」

学校巡回お菓子教室の開催



京都府菓子工業組合青年部

保育園の卒園児や保護者が長年
にわたり交流



だん王友の会

子育てに必要な知識やスキル
を学ぶ講座を開催



特定非営利活動法人
親子ハートコンタクト

不登校の子どもたちに、自然
体験・スポーツ・文化活動等
の機会を提供



フリースクール「わく星学校」

食物アレルギーの子どもを
持つ家族のために、学習会、
電話・メール相談を実施



特定非営利活動法人アレルギーネット
ワーク京都ぴいちゃんねっと

障害のある子どもの子育てに
関する学習会や交流会を開催



西総合支援学校
子育て支援窓口「西の風」



子どもを共に育む京都市民憲章

わたくしたちは、

- 1 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。
- 1 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 1 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。
- 1 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 1 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。
- 1 子どもを育む自然の恵みを大切に、社会の環境づくりを優先します。



平成24年度 行動指針

「子どもを共に育む京都市民憲章」の理念を総合的に推進するための条例に基づき、毎年度、具体的な実践方策である「行動指針」を定めています。

「行動指針」の中から、取組項目を選んで、実践を進めましょう。

2つの重点行動

★ **子どもの命や健やかな育ちを脅かす問題への対策として、児童虐待対策などの緊急課題への取組**を重点的に進める。

★ **東日本大震災を大切な教訓として、防災への取組**を重点的に進める。

基本的な方策

- ◆ 子どもの自然体験活動を進めるとともに、防災対策や交通安全対策に取り組みましょう。
- ◆ 社会のルールやモラル、マナーを守り、子どもの模範となるよう努めましょう。
- ◆ 「親支援プログラム」や子育てサロンの活動等に取り組みましょう。
- ◆ 「早寝・早起き・朝ごはん」や読書、家族共同での家事を推進しましょう。
- ◆ 互いの挨拶・声かけを行うとともに、課題を抱える子どもと家庭を支援しましょう。
- ◆ エコライフや真のワーク・ライフ・バランスを進めましょう。

緊急課題への方策

- ◆ **児童虐待**の予防と早期発見、迅速・適切な対応に努めます。
- ◆ **いじめ**の予防と早期発見、迅速・適切な対応に努めます。
- ◆ **児童ポルノ**流通防止などの対策に取り組みます。
- ◆ **麻薬等の薬物**を子どもに乱用させないよう取り組みます。
- ◆ **エイズ等の性感染症**を子どもが予防できるよう取り組みます。
- ◆ 子どもの**ケータイ**へのフィルタリングの活用と利用のルールづくりを進めます。
- ◆ 子どもが**電子・映像メディア**に依存しないための、家庭環境づくりや調査研究を進めます。

待ったなし!!

【発行】 京都市保健福祉局 子育て支援部 児童家庭課
 電話 075-251-2380 F A X 075-251-2322
 京都市教育委員会 生涯学習部 家庭地域教育支援担当
 電話 075-251-0456 F A X 075-251-1013

詳しくはHPを御覧ください。

子どもを共に育む京都

検索

京都市印刷物 244745 号

